

代表質問

6月28日の本会議において、市長の施政方針に対する代表質問を行いました。

主な質問と答弁の要旨を掲載しています。



大阪維新の会高槻市議会議員団

人口減少に耐えうる未来のために 広域行政で行政の合理化・効率化を 次世代への投資で少子化の抑制を

江沢 よし ※きもとゆう 木山ユウ子 鈴木りゅういち
竹中 健 田村のり子 山崎麻里子 吉田 稔弘
※は発言者

「行政と政治の分離」
大阪府・市同様の条例制定
で徹底を

議員 行政運営等に当たり最も優先されるのは中立性・公正であり、職員は政治的行為等に関する疑念を招かないようにしなければなりません。職員の法令遵守意識とその徹底等は。また、大阪府・市では「政治的中立性を確保するための

組織的活動の制限に関する条例」を制定しています。疑念につながることを制限するための条例化が市民から信頼される市政の土台になると考えますが、見解は、
市長 高槻市公正な職務の執行の確保等に関する条例における職員は法令等の遵守の重要性を認識すること、市民の疑惑や不信を招く行為をしてはならないこと等の規定に基づき、その徹底に努めています。また、行政運営に当たっては関係法令に基づき政治的中立性の確保を図っています。市長は市民の負託に応えるべく、その職責を果たす必要があり、一般的に公務を制限するようなことは職責の放棄につながりかねないと考えています。



▲中立性・公正が求められる高槻市